

## 企業見学（シスメックス株式会社）

1 対象生徒：1年自然科学科生徒 40名

2 目的

- ①企業での研究開発を学ぶことを通して、将来の研究活動への意欲を高めることができる。
- ②最先端技術の研究開発を見学することで、今後の進路実現に向けた動機づけにする。
- ③企業での研修を通して、科学技術と社会のあり方について考察することができる。

3 内容・方法・検証

(1) 内容・方法

日時：令和元年7月16日（火）

場所：シスメックス株式会社 テクノパーク イーストサイト

内容：① 9:35～10:25 会社紹介・講話

②10:30～11:20 テクノパーク イーストサイト見学

③11:20～12:00 質疑応答

(2) 検証

下記の生徒の感想やアンケート結果に見られるように、今回の研修が進路を考える参考となり、科学技術と社会とのかかわりを感じる有意義なものであったことがうかがえる。生徒は研究がどのように商品開発に繋がるのかを知り、研究開発をする上での心構えを学ぶことができた。よって、目的はおおむね達成されたと考えられる。



(生徒の感想)

- ・社内見学では、毎日誰がやっても同じ品質を作ることができる方法や、品質管理を探る「生産技術開発」という部署が、特に印象に残っています。細かいところまでいろいろな工夫をされていて、すごいと思いました。
- ・社内はとてもきれいで設備も整っていて、過ごしやすい空間だと思いました。職員のみなさんは、楽しそうにやりがいをもって仕事をしておられ、私もやりがいのある仕事に就きたいと改めて感じました。
- ・製品を作るとき、私が想像していたよりも大変で、大量生産をすると、実験ではできていたものができなくなることがあると聞き、驚きました。
- ・今回、様々な開発や分析を見ることができました。その中で特に印象に残ったことが2つあります。1つ目は、分析装置を使った分析です。その分析にはタンパク質が使われており、微量の物質で分析を行うことができると聞き、とてもすごいと思いました。2つ目は、試薬の開発です。開発が行われている工場内は、スタッフが万全の加工をしており、とてもクリーンな状態に保たれていて、とてもすごいと思いました。

(アンケート結果 (40人分))

① 今回の研修は

- 1 大変有意義であった・・・26人
- 2 有意義であった・・・14人
- 3 あまり有意義でなかった・・・0人
- 4 有意義でなかった・・・0人

③ 最先端の研究の一端に触れられたと

- 1 大いに感じられた・・・22人
- 2 感じられた・・・17人
- 3 あまり感じられなかった・・・1人
- 4 感じられなかった・・・0人

② 自分の進路を考えるうえで

- 1 とてもためになった・・・15人
- 2 ためになった・・・24人
- 3 あまりためにならなかった・・・1人
- 4 ためにならなかった・・・0人

④ 科学技術と社会とのかかわりが

- 1 大いに感じられた・・・18人
- 2 感じられた・・・21人
- 3 あまり感じられなかった・・・1人
- 4 感じられなかった・・・0人

